△認知症ひとり歩き声かけ模擬訓練



△認知症カフェ(オレンジカフェ)



△認知症カフェ(きりんのぽかぽかカフェ)

認知症の

人やその家族

を支える地域資源

認知症とともに、

地域で暮



図書館での展示

利用する

-ビスを

つのサービスを提供していま

講座 き声かけ模擬訓練」 しています。 に「認知症サポーター養成の正しい知識の普及を目的 市では、認知症について 認知症につ ゃ 「認知症ひとり歩 を実施

認知症の人やいての正しい

交流

み

その家族を温かく見守る応知識を持ち、認知症の人や 援者になりませんか。

護課までお問い合わせくだ興味のある人は、高齢介

決まり 開催日程などの詳細は ジに掲載 次第、 広報紙やホ

気軽に話すことができます

家族、

地域の-

専門職など

カフェ」は、

認知症の

症の人や「認知症

「本人交流会」や

と交流することができる場で

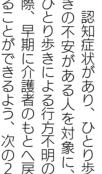
介護のことや困りごとも

理解を深める

内の図書館で、 る本の紹介などを行っていま 認知症月間に合わせて、 認知症に関すに合わせて、市

ださい 関する本に触れ合ってみてく ぜひこの機会に、認知症に





ひとり歩きによる行方不明のきの不安がある人を対象に、認知症状があり、ひとり歩 次の2



△認知症カフェ(楽々カフェ)

見守り支援シー 認知症高齢者等ひとり歩き

囲で捜索します。

トワ

クを活用して、

広範

さ

津警察署・協力事業者のネッ

どの申し出により、

市・摂

による行方不明の際、

家族な

高齢者などがひとり歩き

SOS ネットワーク事業 認知症高齢者等ひとり歩き

付しています。 QR II QR コード付のシールを交人が身につけるものに貼る ひとり歩きの不安がある

ードも可)

先に居場所などを知らせるると事前登録している連絡発見者がスマホで読み取 てください 本紙24・25ページを参照し
※登録方法などについては、 ことができます。



△摂津市認知症支援プロジェクトチーム

ます。 症になっても安心して暮らせ家族を支える地域資源~認知 るまち~」冊子を配布してい

プロジェ 活動に取り組んでいます。 家族などへのさまざまな支援 組みの一環として作成してお この冊子は、 他にも認知症の人やその トチー /ーム」の取り「認知症支援

ぜひ同冊子を活用してくだ

配布しています 地域包括支援センタ ※市役所1 QR からダウン 階 • 高齢介護課 などで

「認知症の人」ではなく 「認知症の人」として支え合う

見込まれており、認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。 認知症の人の気持ちを知り、どのように生活がしたいか、どのよう に接してほしいか、認知症の人の立場となって考え、ちょっとした工 夫や気遣いができれば、認知症の人もそうでない人もお互いに支え合っ て暮らしていくことができます。 今回、本人交流会などに参加している認知症の人にお話を聞きました。 問合せ 高齢介護課へ

2025年には、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になると

9月は認知症月間です

会うことに不安を感じ、

外出

を覚えることが難

認知症になり、

新

しいこと

することが減るようになりま

本人交流会を 知っていますか?

市では、認知症の人が集える「認知症本人交流会」 を実施しています。同じ立場だからこそ共感でき、 素直な気持ちを話すことができます。

家族の参加も可能です。本人とは少し離れたとこ ろで話しますので、日ごろ感じている思いを話すこ とができます。

問合せ 地域包括支援センター **☎** 06 (6383) 1377 ∧

参加者の声

友人から「外に出た方がいいよ」とアド バイスされ、本人交流会に参加しました。 最初は不安で、行くのもためらっていまし た。参加してみると、気兼ねなく話せる雰 囲気でよかったです。心を開くと楽しい時 間になりました。

参加者家族の声

妻が認知症であることを周りには話せてい ませんでした。ここでは、近所の人には話し づらいことも伝えることができました。じっ くり話を聞いてくれるので、話しやすかった です。同じ境遇の人の話を聞けたことで、自 分だけではないんだと安心できました。

少し人に甘える できないところは

やって家族や友人、近いことは人に甘える」

近所の

受け入れて生きる

認知症を

 ζ がら書き直してくれる仲間が いました。落ち込んでいる私もすべて使えなくなってしま えたことがあります。 よ」と明るくケラケラ笑いな に「そんなことくらい大丈夫 みんな得意なこと、 地域の仕事で集金額を間違 すごく助かりました。 不得意 領収書

たいです。 できないことを 自分にしか に笑って楽しく過ごしてい たちと良い関係を築き、 いき イン に いき は そう

す。を取り戻したいと思っていまを取り戻したいと思っていま 役割を持って、 別がいまり、知症カフェをやりたいです。分だからこそできること、認 今後は、 認知症になった自 もう一度元気

ではなく「できること」

人生なので「できないこと」

たいと思っています。

できることは自分で、 なことがあります。

「自分が

楽

しく笑って過ごし

しいと神頼みすることもあり

認知症がよくなってほ

だけど、

一度しかない